

(2) 展開案

『きかせて あなたのきもち 子どもの権利ってしてる？』導入ワーク案「気持ちは権利のめじるし」(60分)

ワーク内容と問いかけ(○)・具体的な動き<>・青字部分:主催者自身の言葉

時間	内 容	ワーク実施の留意点
1 参加の度合いを決める		
2分	<p>○今日は、みんなが普段感じている気持ちと子どもの権利について考える時間をもちたいと思います。コロナでみんな毎日とっても頑張っていること、私たちは知っています。こうした大変な時期は、自分の気持ちを確認しながら、できることを考えることが必要。それから、子どものみんなには子どもの頃に絶対知ってほしい子どもの権利という考え方があから、それを知って欲しいと思います。△時から△時までです。</p> <p>○気持ちについて考えるからこそ、みんなが安心して参加できることが大切です。自分の気持ちの状態に合わせて、「しっかり参加する」「ゆっくり参加する」「参加しない」を決めてください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・青字部分は作者案だが、それぞれの言葉で語ることを大切に ・参加の度合いを自分で選べることを明示 ・見えるところに「しっかり参加する」「ゆっくり参加する」「参加しない」を示すのもよい
5分	子どもたちの考える時間をとる	
5分	<p>○では、今から場所を移動します。</p> <p>「しっかり参加する」人は、前の方にきてください。</p> <p>「ゆっくり参加する」人は、その後ろあたりにきてください。</p> <p>「参加しない」人は、一番うしろのぬいぐるみがあるあたりにいてください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「参加しない」子どもが別の場所でも進んでいける場合はそれを伝える。 ・それぞれのグループに大人が一人以上いて、安心して過ごせるようにすることが理想的
10分	グラドルールづくりを入れてもOK	
2 気持ちワークへの導入		
3分	<p><ワークブックを参加している全員に配布。></p> <p>○では、気持ちのワークを始めますね。</p> <p>○最初にワークブックのことで伝えたいことがあるので聞いて下さい。</p> <p><絵本の裏紙裏から裏紙、きかせてあなたのページを読み聞かせる></p> <p><ファシリテーターの自己開示></p> <p>○「私の場合は、～。」</p> <p>みんな、どうですか？あてはまる子どもに色をぬってもいいし、○をつけていいですよ。</p> <p><感情にはいろいろあることを明示></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークブックへの大人の考え方を示す ・子どもに気持ちを書く前にファシリテーターが自分の自己開示を行う。お手本を見せる意味と、子どもに侵入的なワークをするからこそ、ファシリテーターも自己開示することを明示するため。
3 自分の気持ちをふりかえる		
10分	<p>そばにいる大人といっしょにワークを開始。ファシリテーターは、全体の様子を見ながらワークの終わり時間を決める。</p> <p>○みんな、それぞれのペースでやってくださいね。終わった人は、ゆっくりしててください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・周囲の大人は、子どもの様子をみながら自分もワークをしてもよい。こうした時のつぶやきを聴けることは重要。最後の大人のふりかえりの際、それぞれの意見を集めると子どもたちの姿が浮かび上がる。
4 気持ちと権利のつながりを知る		
5分	<p>○気持ちをふりかえるワーク、どうでしたか？どんな発見がありましたか？</p> <p><絵本 子どもの権利ってなあに？ の4ページを読む></p> <p>○みんななんか思ったことあるかな？分からないこととかあったかな？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・簡単に質問や気持ちのシェアを受け付ける。特になければ、次に進む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ここでの問いかけや気持ちのシェアは、大切な想いが含まれる場合があるので、傾聴を大切に
5 Q1 からQ10のうち取り組んでみたい問いのワークをする		
6 ワークのふりかえり		
10分	<p>○では、この気持ちとかかわりのある権利を読みますね。</p> <p><とりあげたQページの権利とコロナのときは、を読みきかせる></p> <p>○みなさんが感じている気持ちとかかわる子どもの権利があるのです。「私は、～と思いました。」そして、コロナの時は～だったよね。みんなはどうだったかな。</p>	
8 クロージング		
10分	<p><全員集合、不参加だった子どもにワークブックを渡す></p> <p>○みんな、集まってくれてありがとう。今日はこんなことをしました(自分の言葉で報告)。参加してくれたみなさんは、気持ちのワーク、どうでしたか？</p> <p><ファシリテーターの感想を一言で述べる。>「私は、～と思いました。」では、最後大事などころなので、気持ちについて、最後に絵本を読みますね。</p> <p><絵本の きかせてくれてありがとう のページを読み、ページにかかわるファシリテーターの想いを伝える>ここにいる大人は皆さんの味方になりたいと思っています。今日ワークに参加できなかった皆さんにもそのことは伝えたいと思います。</p> <p><ワークブック回収></p> <p>○最初に、なぜこのワークをしたと思ったか、～(ご自身の言葉)と伝えました。今日は、～(ご自身の言葉)できてよかったです。今後、聴いてほしいことがある場合の方法を伝える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・主催者として今後の展開があれば方向性を伝える。 ・皆の感想シェアの前にファシリテーターの一言感想を伝える。 ・時間があれば、そして人数によっては一巡するものもあり。その際パスしていいことを伝える。